

# 釧路湿原国立公園の公園区域及び公園計画の変更（第1次点検）に係る パブリック・コメントの実施結果について

## 1. 概要

平成23年2月18日から3月21日までの間、今回の変更に対する国民の皆様からのご意見を募集した結果について公表します。

また、中央環境審議会自然環境部会においてもこれらの結果を報告します。

## 2. 変更に対する国民からの意見募集の結果

### 【意見提出数】

・電子メールによるもの 1通

### 【整理した意見総数】

・今回の変更案に係るもの 4件

### 【ご意見と対応方針】

資料1のとおり

## 3. 今後の予定

平成23年7月上旬 中央環境審議会に変更案を諮問

平成23年7月上旬 中央環境審議会より答申

平成23年10月上旬 中央環境審議会の答申を踏まえ、変更内容を官報告示

**釧路湿原国立公園の公園区域及び公園計画の変更（第1次点検）に関する  
パブリック・コメントの実施結果**

番号	ご意見の概要	件数	対応方針
1	<p>釧路湿原国立公園は指定当初から釧路湿原の1/3を占める釧路湿原南部地域が除外されてきたので、残された湿原の全てを国立公園に編入することを要望します。</p> <p>理由は、次のとおり。</p> <p>◆防災上の見地からも南部地域の湿原の国立公園化による保全を強力に進めることが必要であるから。</p> <p>◆南部地域の湿原は釧路湿原を代表する野生動物であるキタサンショウオの主要な生息地であり、タンチョウやオジロワシの営巣地も認められている。ミズゴケ湿地もあるなど、釧路湿原の生態系を保全していく上で極めて重要な地域であるから。</p> <p>◆市民団体が独自に用地取得し、キタサンショウオの保護地としている湿原、オジロワシが営巣地としている湿原が今回の点検から除外されているから。</p> <p>また、釧路湿原に接し、水源となっている国有林地地域の国立公園への編入を要望します。</p> <p>理由は、次のとおり。</p> <p>◆今回の変更で湿原に接する森林・水源地域で公園地域の拡大の努力があったことを評価するが、特筆すべき湧水地点などで国立公園地域から除外されている部分も目立ちその保全努力は不十分であるから。</p> <p>◆釧路湿原の乾燥化の原因である土砂流入、排出源対策が不十分であるから。</p>	1	<p>今回の点検では、釧路湿原の代表的な景観要素である低層湿原、河畔林等を含む周辺に残された湿原、湧水地の涵養のために重要な役割を果たす丘陵地、野生生物の生息地及び繁殖地の保全、適切な公園利用の推進等に着眼して行いました。</p> <p>地元関係者等との調整の結果、今回は公園区域への編入に至らなかった地域もありますが、今後の点検において、保護の強化の必要性が認められる箇所については、公園区域に編入できるよう引き続き地元関係者等との調整に努めて参ります。</p>
2	<p>公園利用について、生態系の保全に配慮して計画するよう要望します。</p> <p>理由は、次のとおり。</p> <p>◆宮島岬、キラコタン岬に向かう車道の設置等、高台から景観を俯瞰するために施設が設置されているから。</p> <p>◆高台の見通しの良い場所は猛禽類にとっても餌場の位置として重要な場所であることから、道路を開削し展望地を設置するという行為は湿原の生態系を著しく破壊する行為になるから。</p> <p>◆釧路川で最も原生的で自然度の高い国立公園の川部分は、野生動物の生息に適した環境であるが、カヌー利用が進み繁殖期から餌が乏しくなっているから。</p>	1	<p>国立公園の目的は自然環境の保全と適正な利用にあります。今回の点検で変更した宮島キラコタン連絡線は、釧路湿原を眺望することができるキラコタン岬及び宮島岬への到達道路として、また、追加した舟遊場については、「釧路川保全と利用のカヌーガイドライン（釧路湿原自然再生協議会）」に位置付けられたカヌー発着場であり、共に公園利用の観点から重要であると考えております。ただし、これらの利用計画については、適正な利用を目的としたものであり、無秩序な利用による自然環境の破壊を防止するためのものと考えております。</p> <p>今後の点検において、当該地域の利用状況や自然環境について更なる調査を行い、自然環境への影響を低減するよう努めるとともに、必要に応じて利用施設計画を見直して参ります。</p>
3	<p>公園計画の点検について、地元住民に対して公開し意見を求めるよう要望します。</p> <p>理由は、次のとおり。</p> <p>◆今回の点検で釧路湿原流域の住民に対する意見の収集や説明などが行なわれた形跡がなく、いきなりパブリックコメントになっているから。</p> <p>◆少なくとも住民に対し変更に対して意見を求める会合を開き、点検を公開することが必要であるから。</p> <p>◆湿原保全に対する積極的な提案と意見を募る中で、住民意識の向上を図ることができるから。</p>	1	<p>国立公園における自然環境の保全と適正な利用には、地元住民等の市民の方々の協力が不可欠と考えております。</p> <p>釧路湿原国立公園の公園計画点検に関しても、地元住民等の市民の方々の意見は重要であると考えており、今回点検に関する素案作成の段階で、関係市町村とともに地域住民を対象とした住民説明会を開催するとともに、一般市民を対象にした説明会も実施いたしました。</p> <p>今後、説明会を開催するに当たっては、一層の周知に努めるなど、開催方法についても検討して参ります。</p>